

沿高同窓会総会開催

新高校の設立

置や概要を説明

在京同窓会新会長に
小林昇氏就任

在京同窓会新会長 小林昇氏就任

同窓会には同顧問の橋場廣氏＝高11＝、同じく七五三木靖正氏＝高12＝、同幹事長の倉田隆之氏＝高15＝が出席した。

た。その後、避難者の誘導訓練を行つた。
高橋社長は7月の停電で暗闇の中の不安時に電力供給と避難所開設に有意義に会社を使用してもらおうと防災訓練を実施したと話した。

昨年同社と防災協定を結んだ
災害時は電気が一番心配。
月の区の防災訓練時に今日の
様子を伝えたい」と話した。
終了後の講評では「避難者が集まつた時用にハンドマイクを増やす。トランシーバー

念品が贈呈された。
試合結果は次のとおり
優勝／上発知町和光会（田川
誠一主将、齋藤由之助・高橋
二・大村みち・田村つゆ子）
準優勝／下川田町北部長寿会
3位／新町長寿会



「少年の主張」地区大会13名発表

令和4年度「第44回少年の主張利根沼田地区大会」＝県、県教委等主催、利根教育事務所主管＝が8月20日、川場村文化会館で開かれ地区内の中学校13校1755名の代表13名が発表を行い、2名が最優秀者として9月17日開催の県大会に推薦された。

今回、新型コロナ感染拡大防止の観点から、開催方法を開閉会行事は行わず、前半・後半発表者と時間を分けて行い、発表後は前半・後半ごと

に解散とした。同大会は、日頃の生活を通して感じたこと、考えを発表することで社会の一員としての自覚を高めるなどを目的に開催している。生徒は「家族」「夢」「社会問題」などをテーマにまとめて発表した。審査員は、「中学生らしい鋭い感性で、新鮮な主張であるか」「説得力のある話し方であるか」などの9項目の論旨、論調で審査した。

明が行われた。高校再編で、星野、五郎の私案の提案があつた。同窓会の今後のあり方で、沼高・沼女を廃校にして統合し、地区の中核となる男女共学の普通高校設置により、1925年続いた沼田高校同窓会の今後について、参加者からは多くの意見が出たが、「3年後に向けて検討していく」方向になつた。

• 漢語詞典 • 索引 •

シンエネルギー開発で「防災訓練」
バイオマス発電再起動、避難所設置

練を行つた。高橋社長は7月の停電で暗闇の中の不安時に電力供給と避難所開設に有意義に会員を使用してもらおうと防災訓練を実施した」と話した。地野課長は「2年前に協定を結び、訓練は心強く思う。防災に備えて実施してもらつた」と話し、池口副区長は

災害時は電気が一番心配。月の区の防災訓練時に今日の様子を伝えたい」と話した。終了後の講評では「避難者が集まつた時にハンドマイクを増やす。トランシーバーの用意。続けてやることが大事」などがあつた。

沼田市老人クラブ
ゲートボール大会
優勝上発知町和光会

沼田市老人クラブ（布施二郎会長）の「第42回老人ラブゲートボール大会」が、年振りに9月1日、十王公園で開催され、24支部から9チーム48名、役員・来賓等含め72名が参加した。大会委員長は斎藤一章氏。運営委員長は木實氏。沼田市ゲートボール協会 真

会一正村みが平▽
水墨のすすめ
青柳玲子・青柳琴僕
二人展明治から令和
水墨画家の青柳玲子さん
みなかみ町谷川と慶應3年
桃野村月夜野生まれ青柳琴
の時空を超えた二人展。
9月24日から10月1日まで
催する。展示とイベント会
○嶽林寺(琴僕菩提寺)、
夜野24日午後1時半から
「水墨のすすめ」
○小僧村上津24日午後3時
ら「茶話会」地域アートの
これから
◎樂天亭四季のギャラリー
谷川10月一日午後1時か
エンディングイベント「琴
色紙模写体験」ほか



アンティーク着物の前で披露
糸賀真知子さん「浪漫の旅?」

原白秋の「すかんぽ」
頃」野口雨情の「雨
さん」「青い目の人
んは、上田麻衣子さ
ノ伴奏で「シャボン
タで「バラヴィー
タ・チャペルコ
サート」が8月22
日開かれた。第2回
目は、糸賀真智
子さん(沼田市)の
「浪漫の旅2」
ハイカラ!モダン
!花開く童謡と愛
唱歌」「アートギ
ケットカンパニー
主催ホルベルグ
イータ・株サンポ
ウ共催。



アンティーク着物の前で披露
糸賀真知子さん「浪漫の旅」

た。さ イ 昭 あ 市